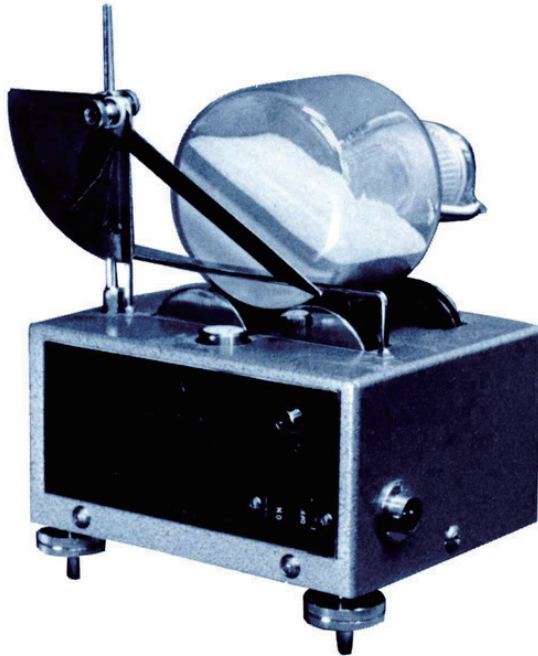


円筒回転法による

安息角測定器

REVOLVING CYLINDER TEST



仕様

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 回転数 | 2.0rpm 50Hz 2.4rpm 60Hz (容器回転) |
| 角度 | 0 ~ 50° |
| 円筒形試料容器 | 500mL 円面スリ付 |
| 電源 | 100V 6W |
| 寸法 | W210mm×D200mm×H250mm 3kg |
| 付属品 | 平栓, 吸引コック |

安息角とは粉体堆積層の自由表面が、静的平衡状態で水平面にたいしてなす最大角度をいい、粉体の流動特性のひとつの目安になり、かさ密度（圧縮度）などとならんで粉体特性の検討に多く用いられております。

測定目的により種々の方法がありますが、本器は円筒形の容器(500mL)に約半分の試料を投入し、等速低回転で回らす円筒回転法です。試料は大気と完全に遮断しますから吸湿したり、乾燥したりせず又付属の吸引コックにより容器内を減圧したり、特殊雰囲気中での測定も行えます。

測定方法

1. 円筒形測定瓶はよく洗浄して乾燥空気を吹込んで乾燥します。
2. 試料は測定瓶に約半分入れて蓋をしてスプリングで止めます。
3. 測定瓶は台車(四ヶ所)の上に横に載せます。三本の底部のネジを調節して水平を合せます。
4. 電源(100V)を入れ側部のスイッチを入れ2~3分間回転します。
5. 左側部の角度計により標尺を試料の角度に合せると目盛板で角度を直読できます。

注意 安息角は測定法により変動する試料もありますので、測定条件等を明示してください。